

科目名	観光振興論	科目コード	1472	単位数	3
担当者名	山田 勅之	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次

● 授業のねらい

観光振興の手段としていわゆる「観光資源」が活用されます。本講義では、この「観光資源」が元来どのように認識されていたのか、といった点から説き起こし、観光振興に供されていく過程と見る側の認識を検討します。そこから関連する各方面にどのような影響を及ぼし、またどのような課題があるのかを考察していきます。以上から、国際社会と地域社会に貢献できる人材を目指します。

● 到達目標

「観光資源」の利用が経済効果を生むだけでなく、様々な方面に影響が波及することを理解することによって、より良い地域振興、経済振興の方策を考察します。そこから、グローバルな視角を持ちながら、ローカルに密着した振興策を提案できる力を身につけます。

● 授業内容

- 1週目 ガイダンス：観光資源を用いた観光振興
- 2週目 歴史的町並みの再生と観光 滋賀県長浜市
- 3週目 歴史的町並みの再生と観光 京都市
- 4週目 都市の再生 神戸・南京町
- 5週目 都市の再生 神戸・旧居留地
- 6週目 都市の再生 神戸・北野異人館
- 7週目 大都市近郊の地域振興：大阪のベッドタウン
- 8週目 アートと観光：金沢21世紀美術館
- 9週目 コンテンツ・ツーリズム：アニメ
- 10週目 震災復興と観光：東北と熊本
- 11週目 大学生による地域振興
- 12週目 エスニックツーリズム：タイと中国
- 13週目 発展途上国における観光の位置づけ カンボジア
- 14週目 発展途上国における観光の位置づけ ブータン
- 15週目 まとめ 小論文作成
- 16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

毎授業配布するレジユメの復習を欠かさないこと。

● 成績評価の方法・基準

授業時に実施する小レポート 50%  
小論文 50%

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

遅刻や私語などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。毎回配布するレジユメはまとめの小論文作成に必要となるので、保管しておくこと。レポートや小論文は基準に基づいて3～5段階に評価して返却します。

● テキスト

特になし。毎授業レジユメを配布する。

● 参考書

岡本健『コンテンツツーリズム研究 - 情報社会の観光行動と地域振興』福村出版  
高崎経済大学地域化学研究所『観光政策への学際的アプローチ』勁草書房  
橋本和也『地域文化観光論』ナカニシヤ出版

● 更新日付

2019/03/12 10:22